

昭和二十五年十二月二日受領
答 弁 第 一 三 号

(質問の 一三)

内閣衆質第一三号

昭和二十五年十二月二日

内閣総理大臣 吉田 茂

衆議院議長 幣原喜重郎殿

衆議院議員横田甚太郎君提出住宅金融公庫の運営に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員横田甚太郎君提出住宅金融公庫の運営に関する質問に対する答弁書

御質問の住宅金融公庫から融資をうけて建設された住宅の戸数、金額、軒数等については十月三十一日現在において次の通りであります。

建設戸数 七七四戸

(但し十一月十日現在)

支出済額 一七六、〇四九、〇〇〇円

従業員数 一六五名

事務費支出済額 二七、八七九、六九一円

なお、十月三十一日現在における申込状況及びこれに対する設計審査状況等は次の通りであります。

一 申込戸数 一〇五、四四〇戸

二 設計審査済戸数 三六、八〇五戸

三 貸付契約済戸数 二一、二一八戸

以上の通りでありまして、住宅金融公庫の貸出は全体的にみてやや遅れてはおりますが、最近は、とみに

上昇傾向をしめしています。
右答弁する。